



校 訓

創造 親和 鍛練

令和6年7月18日 NO.6

学校教育目標

「笑顔輝く」

五島市立玉之浦小中学校
校長

心を見つめる教育週間

「玉之浦っ子の心を見つめる教育週間」では、道徳科授業参観や学校保健委員会への出席など、あ



りがとうございました。この取組は、「いのちを輝かせて生きる、心豊かな玉之浦っ子の育成を図る。」ことを大きなねらいとして実施しました。

児童生徒が自他の命を尊重しながら成長していくことを願う気持ちは、学校・家庭・地域に共通することであると考えます。時に教え諭すことは容易にいかぬ場合がありますが、是非、御家庭でも命が代々つながっていることを語り合う時間を設定していただければと願います。



久賀小学校との交流会

本校と同様に小中併設校である久賀小学校から1年生1名、4年生1名、5年生2名の計4名が来校し、交流会を行いました。



歓迎式後、実施した授業は以下のとおり。

1・2年生	3・4年生	5・6年生
体育	外国語	体育
国語	体育	音楽

給食を一緒にいただき、昼休みも仲良く過ごすなど、初対面とは思えぬ活動ぶりでした。



コミュニティ・スクール始動

コミュニティ・スクールとは、法（地方教育行政の組織及び運営に関する法律第



47条の5)に位置付けられた「学校運営協議会」を設置している学校のことを指します。この学校運営協議会について、文部科学省は、以下のように説明しています。

学校運営の「基本方針の承認」を行うなどの具体的な権限を有していることから、地域住民や保護者が学校運営に対する当事者意識を分かち合い、共に行動する体制を構築できます。学校運営協議会は、学校のおよきパートナーになるものであり、校長先生が描く学校のビジョンを地域住民や保護者と共有し、そのビジョンの実現を目指そうとするための仕組みです。



第1回目の会議で、本会の名称を「たまなん子の会」とすることが決定。また、五島市教育委員会からの任命式も行われました。今後、「たまなん子の会」で協議を重ね、学校教育のさらなる充実に向け取り組んでいきます。

